



平成17年5月23日

関係各位

高千穂交易株式会社
代表取締役社長 山村秀彦
(コード番号 2676 東証第1部)
問い合わせ先
常務取締役経営システム本部長
兼経営戦略室長 赤堀寛人
電話 03-3355-1111

「中期経営計画 2005」のお知らせ ～ 高千穂交易の“ビジネスセキュリティ” ～

高千穂交易は、中期的展望にもとづき、事業戦略の迅速な推進と強固な財務体質を築き、強い競争力のあるハイ・パフォーマンス経営を実践推進し、企業価値増大を図るため、2005年度を初年度とする「中期経営計画 2005」(2005年4月から2008年3月まで)を策定いたしましたので、下記のとおり概要をお知らせいたします。

今回、「中期経営計画 2004」を事業環境の変化に対処すべくローリング策定したものです。

記

・事業戦略 … 「高千穂交易のビジネスセキュリティ」

「安全・安心・快適」に対する社会のニーズの高まりを受けて、「高千穂交易のビジネスセキュリティ」を中期ビジネスコンセプトとして、先進的で独自性の高いソリューションを開拓・開発してご提供することで、事業分野の拡大を図り、収益性と成長性のある強い事業構造を目指してまいります。

1. システム機器事業：“情報&フィジカルセキュリティ”で企業の「安全・安心・快適」を実現
当社グループは、システム機器セグメントの事業拡大、強化を事業戦略のコアに位置付けております。

成長著しいセキュリティ分野では、犯罪事情の悪化から深刻化する小売業界のロス対策として、標準的なセキュリティシステムになりつつあるEAS(商品監視システム)の販売を強化し、市場の更なる拡大を図ってまいります。また、新たに開発した「Smart EAS」(ストアマネージメントのASP<アプリケーションサービスプロバイダー>サービス) 更にはRFIDや無線LANを活用することでソリューションの領域を拡大し、セキュリティの強化に加え店舗運営の効率化にも取り組んでまいります。企業の情報保護対策としては、オフィスでの不正な入退室を防ぐファシリティセキュリティや資産の不正持ち出しを防止するアセットセキュリティ、情報の漏えいを防ぐデータセキュリティなどに関連するソリューションメニューを強化・拡販してまいります。

ネットワーク分野では、SSL-VPN（インターネット上の暗号方式を活用した安全性の高い仮想専用ネットワークを提供する機能）製品をリモートアクセス市場で拡販を図るとともに、マルチホーミング（インターネット回線を使い冗長性を保つための機能）市場を新たな重点市場として当社独自のマルチホーミングに適応した製品により、新たな需要を創出することで新市場を開拓し、事業の拡大を図ってまいります。

2. デバイス事業：「安全・安心・快適」をコンセプトにお客様製品の高付加価値化を実現

当社グループは、半導体・電子部品及び精密機構部品等において、国内有力顧客を中心とした国内及びアジアなどへの販売チャンネル拡大に注力しております。また、商材調達においては、アジア地域を含めたグローバルな視点で商材の発掘に努め、日本市場に無い新たな商材で事業展開を図ってまいります。

半導体分野では、デジタルアプライアンス（情報家電など）及びインダストリーインフラ（計測機器・産業機器・医療機・基地局・放送機器など）を重点市場と位置づけ、「アナログIC & センサー」をコンセプトに、当社の強みである豊富なアナログ製品群と音や光、映像、圧力といった、さまざまなセンサーに関連する半導体や電子部品をお客様にご提供することで、人とユビキタスを繋ぐ、より快適な“ヒューマン・インターフェイス”実現を目指してまいります。

産機分野では、安全で快適な“モノの動き”を追究し、社会のより良い暮らしを実現する「ムーブメントソリューション」をコンセプトに、産業・医療・教育や住設など、さまざまな業界に対し、付加価値の高い機構部品やシステムをお客様にご提供することで、安全性・利便性の向上を図ってまいります。

・経営構造改革 … 「ハイ・パフォーマンス経営」の推進

当社グループは、お客様満足度を高め、生産性・効率性を追求しておりますが、引き続き、IT（情報技術）の高度活用を図り、スピード経営によるローコスト運営への改革と、財務のスリム化による経営資源の効率的運用を目指した「バランスシートスリム化計画」を推進してまいります。

・CSR経営の推進

当社グループは、あらゆるステークホルダー（利害関係者）に対して、責任ある誠実な事業活動を継続的に推進し、経営の健全性及び透明性と社会的信頼性の向上に努め、企業価値を高めるためCSR（企業の社会的責任）経営を進めてまいります。

・中期数値目標＜目標とする経営指標（2008年3月期：連結）＞

経営指標	2008年3月期
売上高経常利益率	7%以上
株主資本純利益率（ROE）	8%以上

なお、詳細は、別紙「中期経営計画 2005」～高千穂交易の“ビジネスセキュリティ”～をご覧ください。

以上








中期経営計画 2005

高千穂交易の
ビジネスセキュリティ

「安全・安心・快適」なソリューションでお客様に貢献します。



概 要

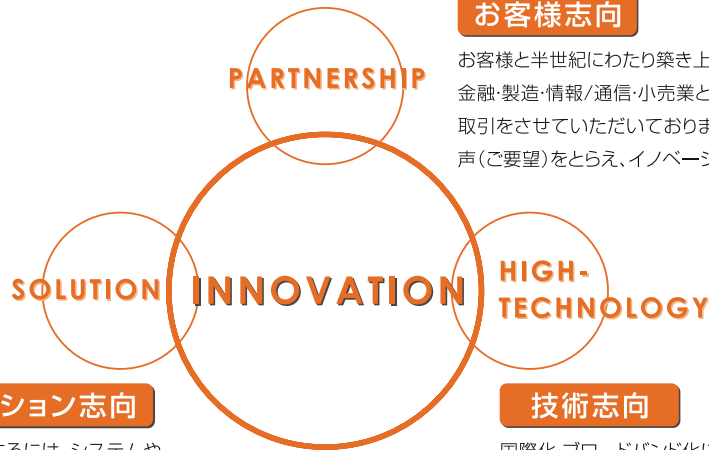
-  カンパニーコンセプト
 - TKグループの企業姿勢
-  ビジネスコンセプト
 - 企業経営の中期的方向性
-  中期事業戦略
 - システムセグメントの中期展望と事業戦略
 - デバイスセグメントの中期展望と事業戦略
-  経営構造改革
 - ハイ・パフォーマンス経営の推進
-  TKグループの「CSR憲章」



カンパニーコンセプト -TKグループの企業姿勢-

「創造」

それが“高千穂交易の遺伝子”です



お客様志向

お客様と半世紀にわたり築き上げてきた信頼と実績から、金融・製造・情報/通信・小売業と幅広い業界で継続的に取引をさせていただいております。これからも、お客様の声(ご要望)をとらえ、イノベーションに努めてまいります。

ソリューション志向

お客様の多様なニーズにお応えするには、システムやデバイスなどのハードウェアから、ソフトウェアまで、技術力を要する専門性の高いソリューションが求められるため、私どもはコンサルティングや商品開発、導入後の保守・運用・管理までトータルサービスをご提供してまいります。

技術志向

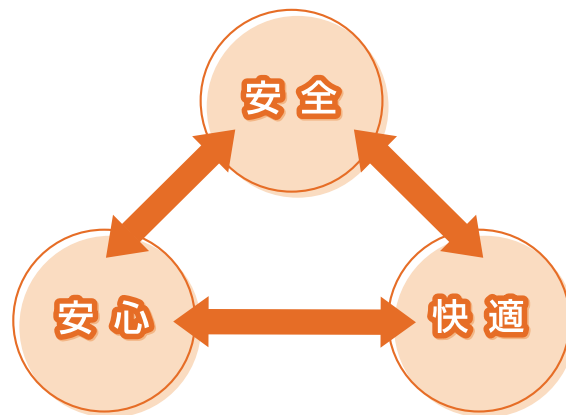
国際化・ブロードバンド化により情報量は増加したものの、お客様にとって有益な情報の見極めが求められています。私どもは新しい技術をいち早く市場投入してきた実績と経験、ノウハウを活かし、技術商社として、お客様のニーズに合った最先端技術の発掘と開発に努めてまいります。



ビジネスコンセプト -企業経営の中期的方向性-

高千穂交易の“ビジネスセキュリティ”

「安全・安心・快適」なソリューションをご提供し、お客様の企業価値を高めることに貢献します。



システムセグメント

“情報&フィジカルセキュリティ”で企業の「安全・安心・快適」を実現します。

デバイスセグメント

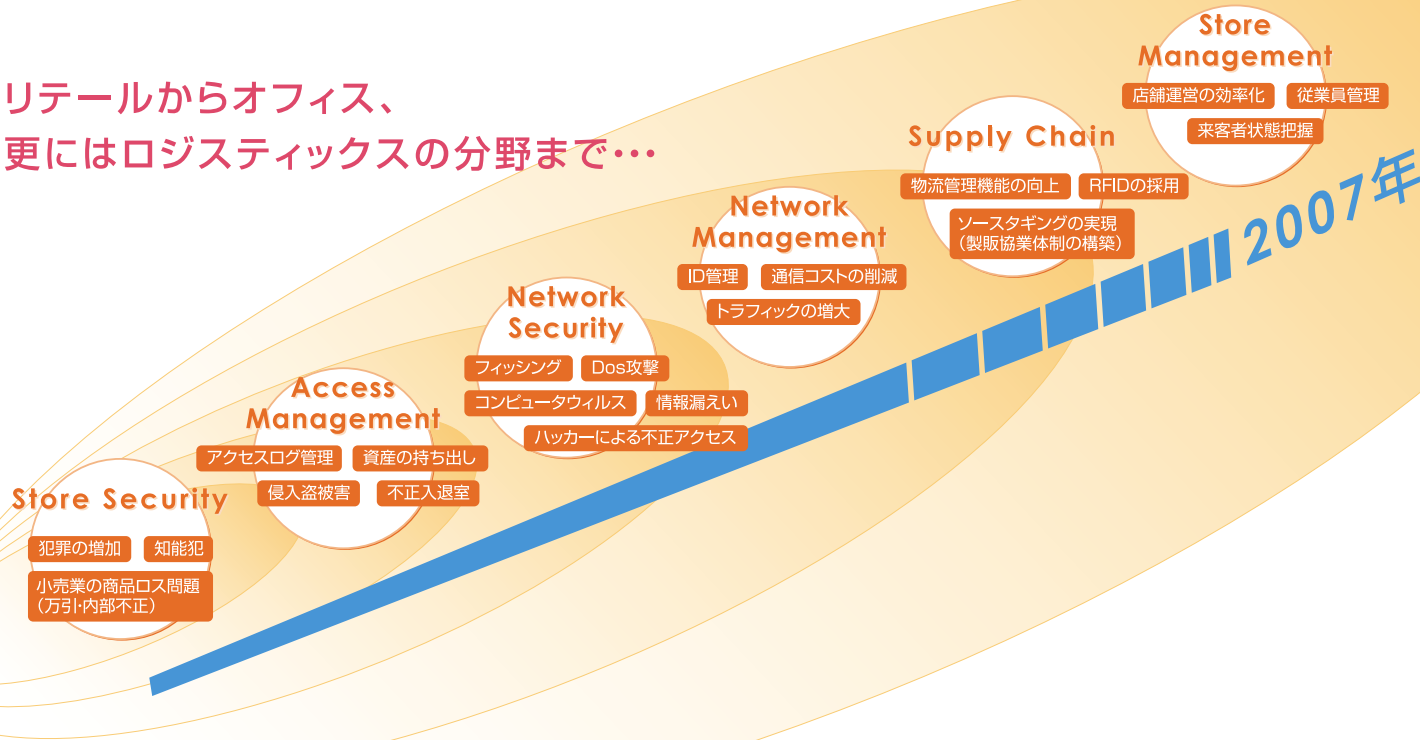
「安全・安心・快適」をコンセプトにお客様製品の高付加価値化を実現します。



システムセグメントの中期的展望

ソリューションの領域を拡大することで
お客様の経営効率の向上を追求します！

リテールからオフィス、
更にはロジスティックスの分野まで…



システムセグメントの重点戦略

“情報&フィジカルセキュリティ”をコンセプトとした
新たなソリューションの開発と需要の創出

1 リテールを中心にしたEAS市場の拡大

〔潜在市場の開拓〕 …… ターゲット市場：百貨店 / SM/GMS/CVS
 〔顕在市場の活性化〕 …… メディア市場を中心とするリプレイスの推進

2 「Smart EAS」市場投入によるストアマネジメントソリューションの展開

お客様の店舗運営の効率化に関わる有益な情報を提供

3 RFIDソリューションの独自開発と市場開拓

店舗(商品物流網含む)・図書館・企業を対象とした RFID ソリューションの開発・販売

4 無線LAN関連の店舗向けアプリケーションを開発

リテールの顧客層を中心とした無線 LAN・無線 VoIP の潜在市場開拓を推進

5 快適・安全なリモートアクセスSSL-VPNの一層の浸透

企業のリモートアクセスの新定番 SSL-VPN のトップメーカー Juniper 社製品の拡販推進

6 快適・安心なデュアルVPNの推進 (iSurf Janus)

複数のインターネット回線を利用したマルチホーミング製品のキャリアへの拡販推進



デバイスセグメントの中期的展望

独創的なデバイスソリューションをご提供し
お客様製品の高付加価値化に貢献します！

コンセプト

先進性の追求

高品質へのこだわり

先端技術の発掘

カスタム品の開発

+

安全性の追求

領域

シリコンソリューション

「アナログIC&センサー」をコンセプトに
人とユビキタスをつなぐ、より快適な
“ヒューマン・インターフェース”の実現に貢献します。

デジタルアプライアンス、及び、インダストリーインフラを重点市場に
位置づけ、アナログ、各種センサーに関連する電子部品をご提案。

ムーブメントソリューション

安全で快適な“モノの動き”を追究し
社会のより良い暮らしに貢献します。

自動機・住設・OA・オフィスファニチャー・福祉・産業に関わる設備や機器に
対し、スライドレール、ガススプリングを始めとする各種機構部品をご提案。

お客様の「ものづくり」



デバイスセグメントの重点戦略

技術商社として独自性を発揮し、市場ニーズを
先取りした商品と最適なサプライチェーン環境を提供

1 先端技術・先端商品の発掘と速やかな市場投入

高品質を原点到、海外での先端商品の発掘、及び、FAE機能を駆使したカスタム品を開発することで、
スピーディーに高付加価値商品の市場投入を図る。

2 多様化する顧客ニーズに対応するための販売提案力の強化

人材 / 技術 / チャンネルなどの融合により複合販売を推進することで、お客様の商流の集約化やサプライチェーンの効率化を図る。

3 迅速、且つ、正確なサービス提供によるお客様満足の向上

納期では、お客様情報や市場動向を的確に把握することで、オンデマンド供給体制を推進し、
リードタイムの短縮化を図るとともに、お客様製品の開発サイクルのスピードアップに求められる
情報提供から開発支援に至るまで、トータルなサービスの迅速化を図る。

4 アジアを中心とする海外販売チャネルの強化

お客様の海外拠点の生産機能強化と海外ビジネスの拡大を、商品供給と流通、情報サービスなどの面からトータルに支援。

5 環境問題への万全な対応

地球環境の保全と持続可能な発展を重要な課題と認識し、環境に配慮した商品、サービスを提供。



経営構造改革

「バランスシートのスリム化」による ハイ・パフォーマンス経営の推進！

お客様のご満足を高めることを目的とし、引き続き、生産性・効率性を追求するために、
業務プロセス及び財務改善を始めとする構造改革を進め、
「バランスシートのスリム化」によるハイ・パフォーマンス経営を目指します。

経営構造改革

業務プロセスの改善

- 業務処理の標準化
- 人材育成
- IT(情報技術)の高度活用
- コスト低減(固定経費圧縮)

財務改善

- 滞留在庫圧縮
-たな卸資産回転目標-
1.6ヶ月(07年度) ← 2.2ヶ月(04年度)
- 土地、投資有価証券などの資産圧縮
- 有利子負債圧縮
-負債残目標-
無借金(06年度) ← 4.4億円(04年度期末)

売上高経常利益率 **7% (07年度)** ← 4.0%(04年度)

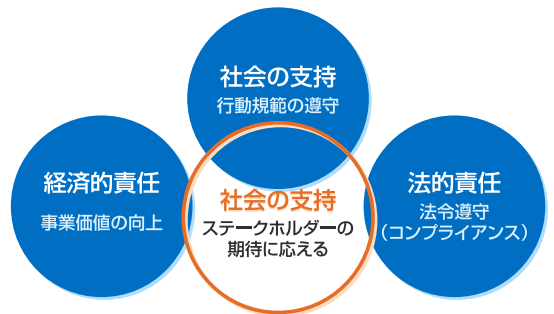
ROE **8% (07年度)** ← 3.9%(04年度)



TKグループの「CSR憲章」 -CSR(Corporate Social Responsibility)-

基本方針

当社は、あらゆるステークホルダー(利害関係者)に対して、
責任ある誠実な事業活動を継続的に推進し、
経営の健全性・透明性と社会的信頼の向上に努め、
企業価値を高めてまいります。



各ステークホルダーに対する基本姿勢

- お客様** お客様の声を製品・サービスに反映し、常にお客様のご満足と信頼を高めてまいります。
- お取引先** 信頼関係を第一とし、健全で公正なパートナーシップを築いてまいります。
- 株主** 経営の透明性を保ちながら事業の成長を図り、安定的な利益還元に努めてまいります。
- 社員** 一人ひとりの個性と資質を尊重し、自主性と創造性を発揮できる活力に満ちた職場を築きます。
- 社会** 良き企業市民として「安全・安心・快適」を提供し、社会から求められる企業であり続けます。

コーポレートガバナンス ディスクロージャー

2004

2005

2006

2007

CSR活動推進

強化・徹底

CSR憲章制定

TK企業行動規範制定

リスクマネジメント強化

ISO14001取得

ISO9001取得



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。